



# 基本のつかいかた

コレだけは知っておきたい！

詳しくは取扱説明書  
16～33ページをご覧ください。

## 便器に 近づく

便ふたが自動で開きます。  
●便座・便ふたをリモコンで開閉することもできます。

- 便座と便ふたが閉まります。
- 便ふたは開き、便座は閉まります。
- 便座と便ふたが開きます。

## おしりを あらう

- おしりを洗います。
- 洗浄が止まります。
- ソフトな水流でおしりを洗います。
- ビデ 女性のビデとして使えます。

### おしり洗浄などをもっと快適に！

- ムーブ ノズルが前後に動きながら洗浄します。
- マッサージ 水勢の強弱をつけて洗浄します。

## おしりを かわかす

- 乾燥 温風を当て、さらりとさせます。
- 止 温風が止まります。

## 便座から 立ち上がる

約5秒後に自動で便器洗浄します。  
●便器の水をリモコンで流すこともできます。

- 大便のとき  大  小 小便のとき

※「小洗浄」がないタイプの便器の場合こちらのスイッチを押しても大洗浄します。

●このシートは、同梱のフックで壁に掛けることができます。  
◆「ウォシュレット」はTOTOの登録商標です。

## こんな機能もあります

### おしり洗浄などの勢いや位置を変えたい！



※おしり・やわらか・ビデ洗浄スイッチを押すたびに、標準水勢・標準位置に戻ります。

### さらににおいをとりたい！

吸い込み力をアップさせてにおいをとります。

- パワー脱臭

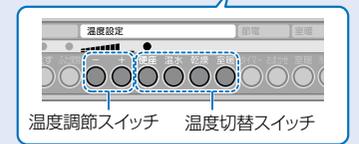
### 温度設定を変えたい！

「温水」「便座」「乾燥」「室内暖房」(F4Aのみ)の温度を変更できます。

リモコンをリモコンハンガーからはずして操作します。

温度切替スイッチを押してから、温度調節スイッチで調節してください。

リモコン裏面 (図はF4A)



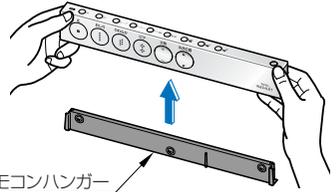
詳しくは取扱説明書  
18・19ページ

### リモコンの電池が切れたときなど

ウォシュレット本体操作部をご使用ください。



リモコンをリモコンハンガーからはずして設定します。



詳しくは取扱説明書  
16～33ページをご覧ください。

### 自動で開いた！閉まった！ オート開閉機能

- 人がセンサーを検知して、自動で便ふたを開閉します。

### うっかり流し忘れもこれで安心！ オート便器洗浄機能

- 流す 便器から離れると、自動で便器内を洗浄します。

### さむい冬もあたたか快適！ 室内暖房機能 (F4Aのみ)

- 室温 温風で足元からトイレ室内をあたためます。
- 室温が5℃以下になると自動で暖房を始めます。
- タイマー 一度設定すると毎日その時間にトイレ室内をあたためます。(室内暖房時間は3・6・9時間に設定可能)

たとえば・・・ 午前5時から8時まで(3時間)室内暖房をする場合

室内暖房を開始したい時刻(午前5時)になったらリモコンの **室温** を押す

確認! 「3」表示

設定完了

## カンタン設定でしっかり節約！

詳しくは取扱説明書31～34ページ

### おまかせ節電

トイレをあまり使用しない時間帯を記憶して、自動で便座の温度を下げて節電します。

おまかせ **節電** を押す

確認! 「●」表示

設定完了

### タイマー節電

一度設定をすると毎日その時間に便座ヒータが切れて節電します。(節電時間は3・6・9時間に設定可能)

たとえば・・・ 午前1時から7時まで(6時間)節電をする場合

1 節電を開始したい時刻(午前1時)になったら **タイマー** を押す

確認! 「6」表示

設定完了

2 節電時間「6」を選ぶ

## 愛情点検 ときどきウォシュレットの点検をしましょう！

	<p>こんな症状はありませんか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●コードを動かしたりすると、電源が切れたり入ったりする。</li> <li>●電源プラグやコードおよび、本体などが異常にあついたりする。</li> <li>●本体から異常な音やにおいがする。</li> <li>●本体から水漏れしている。</li> </ul> <p>このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ずTOTOメンテナンス(株)にご相談ください。 ※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。</p> <p>TEL ☎ 0120-1010-05・FAX ☎ 0120-1010-02</p>
--	----------------------	--

# 使いこなす術

もっと快適！  
もっと節約！

取りはずせるからすみずみまでキレイ!

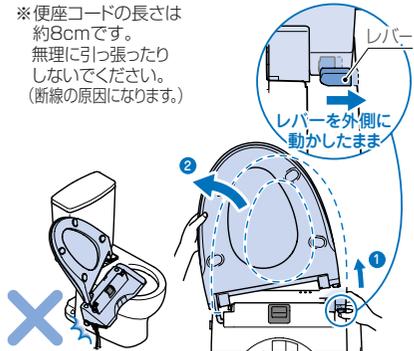
詳しくは取扱説明書37・38ページ

# 便座と便ふた

- 必ず両手で取りはずし・取り付けしてください。
- 斜めに押し込んだり、無理な力を加えないでください。

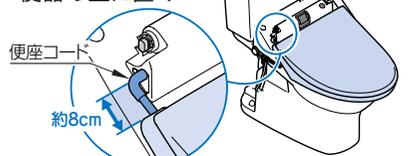
## 取りはずしかた

- 1 便座・便ふたを図のように立てて、右下のレバーを外側に動かしたまま、取りはずす  
※便座コードの長さは約8cmです。無理に引っ張ったりしないでください。(断線の原因になります。)



- 取りはずした便座・便ふたは傷がつかないように置いてください。
- 便座・便ふたを取りはずして掃除するときは、ウォシュレット本体を取りはずさないでください。(床や便器内に落とし、故障の原因になります。)

- 2 取りはずした便座・便ふたを図のように便器の上に置く



- ※便座コードの長さは約8cmです。無理に引っ張ったりしないでください。(断線の原因になります。)

- 3 ウォシュレット本体および便座・便ふたの掃除をする

## 取り付けかた

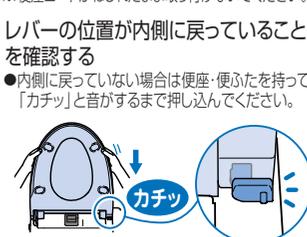
- 1 便座ピンが縦向きになっていることを確認する  
※縦向きになっていないときはベンチなどで回して縦向きにしてください。



- 2 便座・便ふたを図のように、右下のレバーを外側に動かしたまま、取り付ける  
●レバーの位置が内側に戻ります。



- 3 レバーの位置が内側に戻っていることを確認する  
●内側に戻っていない場合は便座・便ふたを持って「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

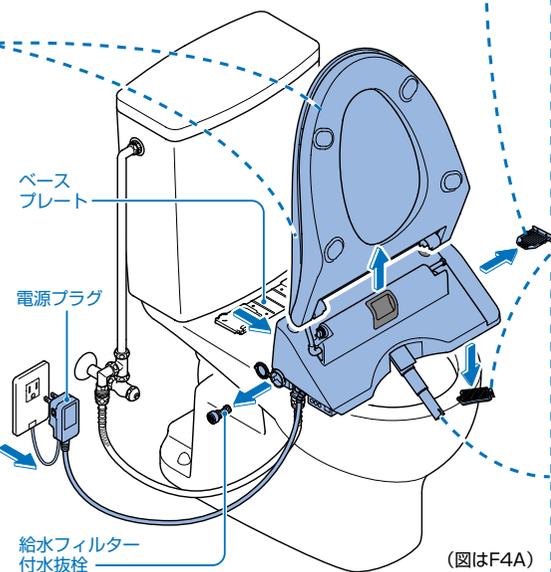


## お手入れの前に

- お手入れのときには安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ※「ノズルそうじスイッチ」機能を使用時は除きます。
- お手入れ後は電源プラグを差し込んでください。

## お手入れ方法

- 各部分を取りはずして、すみずみまでお手入れすることができます。
- 便座・便ふた・ノズルは、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふいてください。
- フィルターに付着したほこりやゴミは、歯ブラシなどで取ってください。



風量が少なくなったらお手入れを

詳しくは取扱説明書41ページ

# 室内暖房フィルター

(F4Aのみ)

取りはずす



取り付ける

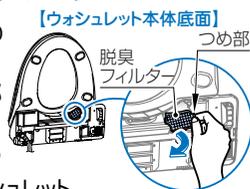


においが気になったらお手入れを!

詳しくは取扱説明書40ページ

# 脱臭フィルター

- 1 ウォシュレット本体を取りはずす
- 2 脱臭フィルターをつめ部を押して、手前に引く
- 3 脱臭フィルターを掃除する
- 4 フィルターの左側をウォシュレット本体に引っ掛け、右側にあるつめ部を「カチッ」と音がするまで確実に取り付ける
- 5 ウォシュレット本体を取り付ける



そうじモードスイッチでラクラクお手入れ

# ノズル

詳しくは取扱説明書41ページ

- 1 ノズルを出す  
リモコンのノズルを押し出す
- 2 ノズルを戻す  
もう一度、リモコンのノズルを押し出す



洗浄の水勢が弱くなったと感じたらお手入れを!

## 給水フィルター付水抜栓

詳しくは取扱説明書42ページ

- 1 止水栓を閉めて給水を止める

- ⚠注意 止水栓を開けたままで給水フィルター付水抜栓をはずさない  
●水が噴き出します。

- 2 キャップを⊖ドライバーで開ける

- 3 給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってははずす

- 4 取り付けは逆の手順で行う

- ⚠注意 給水フィルター付水抜栓は確実に締める  
●確実に締めないで水漏れの原因になります。



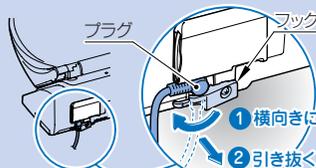
ウォシュレット本体を取りはずすことができます。

詳しくは取扱説明書39ページ

## ウォシュレット本体と便器のすき間のお手入れ (図はF4A)

- 1 プラグを抜く

- ※右図のように、プラグを横向きにしてフックからはずし、引き抜いてください。抜けたプラグに水がかからないようにしてください。

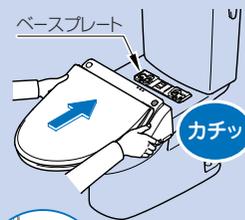


- 2 本体取りはずしボタンを押したままウォシュレット本体を手前に引いて取りはずす



- 3 掃除をする

- 4 ウォシュレット本体とベースプレートそれぞれを中心を合わせ「カチッ」と音がするまで、確実に押し込む



- 5 プラグを差し込む

- ※プラグをオート便器洗浄用プラグ差し込み口に横向きで根元まで確実に差し込み、下向きにしてフックに引っ掛けてください。



【取付完成図】

# お手入れのポイント

すみずみまでキレイにしたい!